

メッセージ

「原水爆禁止2019年世界大会」の開催、誠におめでとうございます。

さて、あの悲惨な原爆投下から74年が過ぎ、戦争を知らない世代はますます増加しております。そのような状況の中で、2017年7月に国連総会で核兵器禁止条約が採決されました。これは長きにわたり核兵器の非人道性を訴えてきた方々を原動力とし、市民社会の大きな後押しにより実現された成果だと思われまます。わが国は唯一の被爆国として、継続して核兵器廃絶を強く主張し、世界平和を希求していかなければなりません。そのためにも『核兵器のない平和な世界』を実現するための努力及びその世論を高めていくことが非常に重要であると認識しております。

貴実行委員会は、核兵器廃絶と世界平和のため、日々活動を続けられております。長年にわたる皆様方の平和への取り組みに対して深く敬意を表すると共に、その取り組みが、一人ひとりの平和を求める声となり、日本や世界の人々をも動かす世論へと変えていくものと確信しております。本市におきましても、市民参加の平和推進事業を継続することにより、市民の皆様方と共に、核兵器廃絶と恒久平和の実現を訴えていきたいと考えております。

本市は、昭和58年3月に『核兵器廃絶・平和都市宣言』を行いました。今後も引き続き「核兵器の恐ろしさ」「戦争の悲惨さ」を訴えてまいります。

結びに、「原水爆禁止2019年世界大会」の開催が無事成功されますことを心からご祈念申し上げ、メッセージといたします。

令和元年8月3日

岸和田市長 永野 耕平